

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
71010	2	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)		国際関係論 (Theory of International Relations)			
担当教員名		小池 政行			
授業の概要及び到達目標					
本講義では将来の医療職に関係の深い、医療をはじめ介護や年金など社会保障制度全般について、国際的な視野(WHO、UNICEF 等国連の専門機関等を含み)に立つ幅広い基礎的な知識、理解を身につけることに目的を絞る。この狙いに沿って、内外の政治、経済情勢などを踏まえながら、先進国共通の医療・社会保障制度の課題、欧米とわが国、さらには開発途上国の実態を踏まえた国際比較、わが国の医療・社会保障制度の現状などについて、最近の具体的な報道事例などを織り交ぜながら概説し、今後のわが国の医療・社会保障制度のあり方を探る。また、エイズ、ハンセン病などの医療・看護をめぐる格差問題等も各国との比較で取り上げる					
準 備 学 習 等					
1. 社会保障制度はなぜ必要か 2. 海外と比べ、日本の医療制度の良い点、悪い点 3. エイズ、ハンセン病問題に絡む差別・偏見の歴史 4. 日本でなぜ介護保険制度ができたか 5. 日本だけではなく海外でも年金制度が大きな政治問題になる理由は 6. 少子・超高齢社会をどう乗り切るか 7. 生活保護受給者が増え続ける要因 以上の点についてあらかじめ下調べしておくことが望ましい					
成績評価の方法		授業の参加及び学習状況 (35%)、小レポートと筆記試験 (計 65%) をメドに総合的に評価する。講義においては PC、動画、資料を多用し、あらかじめ講義担当者 HP に公開するので、理解力、論理性を高めてほしい。			
テキスト		講義中に PC 経由でプロジェクターで示す他、下記を準備おきたい。 小池政行著「国際人道法 戦争にもルールがある」朝日新聞出版刊 2002 年 1 月 25 日 アマゾンオンデマンドで注文できる。			

参考図書	小池政行著「現代の戦争被害」 岩波書店刊 2004年8月20日 日野原重明・小池政行著「医師のミッション 非戦に生きる」 藤原書店刊 2012年1月25日刊
備 考	・ 将来、医療関係職に就くものとして各国との国際比較に基づく医療・社会保障制度の基本的知識を身につけておくのは有益である。 ・ 質問は講義中、講義外を問わず随時可。 ・ 講義中のスマートフォン等使用は厳禁。 ・ 試験は知識ではなく論理的記述能力を見ることに重点を置いた記述式。 ・ 質問等は授業終了後、教室で受け付ける。メール等にも対応。
授 業 計 画	
第1回 医療・社会保障制度とは何か（なぜ必要か。なぜ国政選挙のたびに与野党の大きな争点になるのか。国の一般歳出の半分以上を占める社会保障関係費。海外の社会保障制度の動きなど） 第2回 医療保険制度（医療費が増える背景。先進国中GDP比で最も少ない日本の医療費。制度疲労を起こしてきた国民皆保険制度。先進国中最も遅れた米国の医療保険制度など） 第3回 疾病と社会（エイズ、ハンセン病。世界中で起きた偏見と差別。学ぶべき教訓、医療者の責務など） 第4回 介護保険制度（ドイツに次いで導入した日本。介護の社会化とは。社会的入院。医療保険制度との違い。介護職員の待遇問題。わが国の動向に注目する韓国。日米独韓の介護保険制度の比較など） 第5回 年金保険制度（年金は遠い将来のことか。世代間扶養と世代間対立。国によって異なる財源の調達方法。各国の年金制度の比較。高齢化に伴い、どの国も直面している負担増・給付減と支給開始年齢の引き上げなど） 第6回 少子高齢化（世界一の早さで進む我が国の少子高齢化。少子化で何が困るか。少子化の背景は。出生率を上げるには。海外に比べ子供・家族関係予算の少ない日本。海外の取り組みなど） 第7回 生活保護制度（背景にある国内の格差拡大。他の先進国に比べ高い貧困率。貧困の連鎖。生活保護費の不正受給。第三のセーフティネットとは。日本と海外の生活保護制度の違い。社会保険制度と福祉制度の違いなど） 第8回 まとめ、今後の国際的に評価される看護とは、 筆記試験	